

～院長コラム～

『 奇跡の連続 』

以前勤務していた病院で肝臓移植を経験した患者さんに会ってきました。もう32歳です。約30年前からの知り合いです(今は医師と患者という立場ではありません)。もうダメかも知れない状態で初めて出会いました。2歳前にして肝硬変、腹水、著明な黄疸、腹部膨満で食事も摂れない状態でした。当時の医局にたまたまあった京大の移植外科の案内を私が見つけて小児科の外来に持っていきました。外来に予約受診した患者さんとお母さんに移植外科のパンフレットを渡しました。「行ってみたい」と希望があり、京大の移植外科を受診して、実の母親から肝臓をもらい生体肝移植術をしました。当時の主治医が私の先輩のお兄さんでした(この先生がいい人だった)。2年は幸せな状態でしたが、肝臓の調子が悪くなり、また元の状態に戻ってしまいました。また対症療法の日々が始まりました。主治医の先生の御尽力で海外で脳死体からの肝移植を目指すことになりました。フロリダ大学で手術を受けることに決めましたが、資金がないのでNPO法人に協力をしてもらい、皆で募金活動をしました。術前検査で500万円、手術を入れると5000万円かかります。何と募金で9000万円集まりました。無事にフロリダに飛んだのですが、待機リストの2番目です(その前に、体格が小さいので大人のリストに入らず、子供のリストに入りました、これも幸運)。そうしたら、1番目の子がカゼをひいて、2番目から1番目の待機リストになりました。ほどなく脳死体のドナーが出て、移植手術を受け、今も元気です。今は地元で仕事をしています。この患者さんを以前岐阜に招待して講演会をやってもらいました。この人が言った一言がすごかった。「私は病気になるて良かった」スゴイ人生を歩んできたこの人と、今回一緒にご飯を食べる機会が持てて、私が嬉しかった、感動しました。食事会の最後に酔っぱらった患者さんのお父さんが乱入してきました(お互い嬉しかったので、ビールで乾杯しました)。

「子ども健康ネットブログ」より



なかしまこどもネット QRコード
※名前を入力して送信して下さい



子ども健康ネットブログ
QRコード

なかしまこどもクリニック



通信

2019年2月号

なかしまこどもクリニック 瑞穂市十九条(パロー北)

ホームページ www.n-kodomo.com

診療時間		月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	
午後	14:00~15:00		△			△		
	16:00~18:30	○	○		★	○		

★:漢方外来 14:00~17:30 受付 △:乳幼児健診及び予防接種



TEL:058-327-3100

2019年5月11日～
診察・予防接種
インターネット予約
QRコード

